

議 事 録

(社)日本鑄造工学会 北海道支部
非鉄鑄物の高度化技術研究会

第3回ダイカスト技術研究会

開催日時

平成20年11月20日(木) 13時30分～16時30分

開催会場

ホクダイ(株) (勇払郡安平町早来富岡 257)

議事内容

1. 主査あいさつ

研究会主査の山田一明氏(ホクダイ(株))から挨拶があり、今回の研究会の主な内容と進め方の説明があった。

2. 会社概要説明

今回の会場提供工場であるホクダイ(株)の山田一明氏から同社の会社概要、生産設備、生產品・納入実績(グループ企業も含む)等の紹介があった。

3. 工場見学

工場見学にあたり生産工程に沿って見学経路の説明と併せて、ダイカスト技術に関して、金型漏れ検査装置、真空ダイカスト製造におけるチルベントの選定およびその効果、流動解析、後処理等の他、品質管理、改善活動、省エネなどの取り組みについて説明があった。

その後、同社生産工場の材料溶解、ダイカスト鑄造ライン、加工・検査、金型保全、出荷工程などを見学した。その後の質疑応答では、冷却水の管理、鑄造時の給湯プロセス、不良対策などについて質疑が交わされた。

4. 事例紹介

1) 株木下合金

株木下合金の木下 修氏から、同社の沿革、生產品(銅合金鑄物、アルミ金型鑄造品)の概要、機械加工設備の紹介の後、アルミ重力鑄造で製作している製品の方案設計に関する改善事例が紹介された。

2) トヨタ自動車北海道(株)

トヨタ自動車北海道(株)の山下直人氏から、同社の環境方針に基づいたアルミダイカストラインの省エネへの改善対策として、電力と圧縮空気の使用量低減の取り組みについて事例紹介があった。

5. その他

道立工業試験場の田中大之氏から同場に導入が予定されているX線CT解析装置の仕様および導入スケジュールが紹介された。

次回予定

第4回研究会は、平成21年3月初旬に講演会と併せて開催する予定とした。